

老後を考えたら、松井の「iDeCo」です。

イデコ

個人型確定拠出年金

iDeCo^{イデコ}

のご案内

投資をまじめに、おもしろく。

MATSUI

松井証券

老後は、ゆとりある生活を送りたい。

そのためには、老後のための貯蓄が必要。

だけど、今の生活も大切に、なかなか貯める余裕がない...

そんな方に、おすすめなのが、

個人型確定拠出年金「iDeCo」。

「iDeCo」は、公的年金などにプラスして

給付を受けられるもうひとつの年金です。

毎月の掛金、運用する金融商品、給付金の受取方法まで、

すべて自分自身で決めることができ、

しかも、さまざまな税制の優遇を受けられます。

松井証券は、ネット取引だから「iDeCo」の運営管理手数料は、0円。

さらに、低コストの金融商品を幅広くラインナップしています。

丁寧にナビゲートするので、難しそうと思っている方も安心。

さあ、老後のことを考えはじめた今こそ、

あなたも松井証券で「iDeCo」をはじめませんか。





松井証券が投資初心者にも選ばれる

3つのポイント

1 運営管理手数料0円で安心!

コストが高くなるほど、運用で得た収益は目減りしてしまいますから、その負担はできるだけ抑えたいものです。iDeCoの場合、どの金融機関でも口座開設、口座管理、給付に係る手数料が発生し、金融機関によっては追加で運営管理手数料も発生します。松井証券ではみなさまの運用を応援するため、この運営管理手数料はどなたでも無料です。

松井証券ならどなたでも、手数料0円

自営業	会社員	公務員	専業主婦(夫)

口座開設
(初回のみ)

給付
(1回あたり)

口座管理
(月額)

還付
(1回あたり)

いずれの金融機関でも、運営管理手数料とは別に上記の手数料が発生します。
※詳細は次ページをご確認ください。

2 低コストの金融商品を幅広くラインナップ

できるだけ増やしたいと思う人から、絶対に減らしたくないと思う人まで、運用に対するニーズはそれぞれ異なります。また、金融商品に関する知識にも少なからず違いがあるものでしょう。あらゆるニーズにお応えするため、松井証券では低コストかつ幅広い金融商品を取り揃えています。

<p>無難に資産運用したい!</p> <p>➔ バランス型</p>	<p>自分で銘柄を選びたい!</p> <p>➔ 39種類の投資信託</p>	<p>元本を確保したい!</p> <p>➔ 定期預金型</p>
-----------------------------------	---------------------------------------	---------------------------------

→詳しくは8ページ(iDeCoの運用スタイル)へ

3 創業100年以上の歴史と実績

iDeCoを始めるにあたり、長く付き合える会社を選ぶことはとても重要。松井証券は創業100年以上の歴史と実績がある老舗の証券会社で、財務内容も健全です。iDeCoにおいてもすべてのお客様に最適なサポートができる体制を整えています。





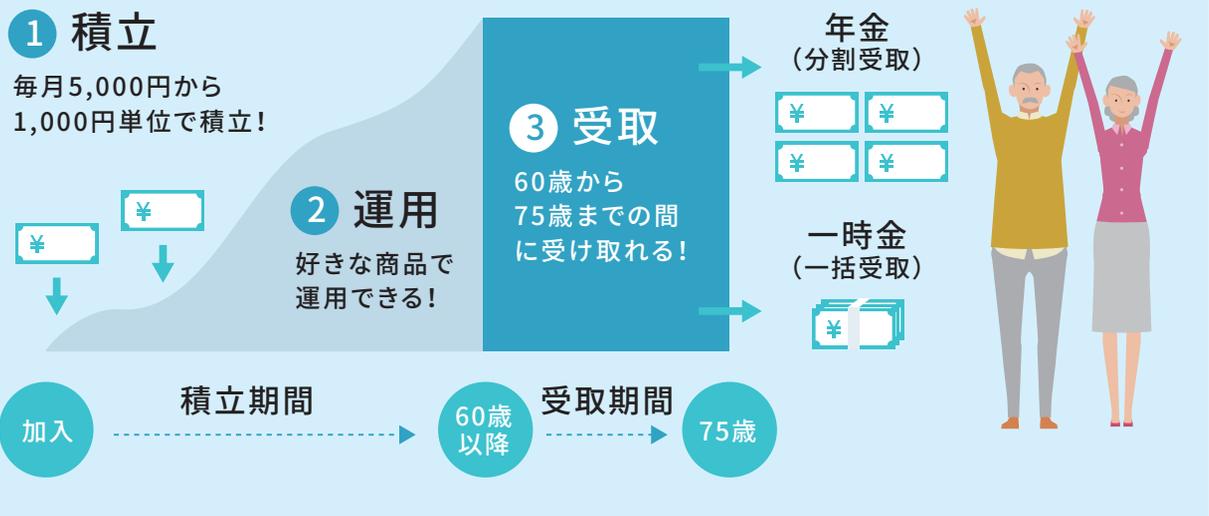
iDeCoの制度を知ろう！

(個人型確定拠出年金)

iDeCoとは、老後のお金に対する不安を解消するために設けられた制度。毎月の積立額や運用先の商品を自分で自由に決められます。

iDeCoの全体イメージ

毎月いくらずつ積み立ててどのような金融商品で運用していくのか、加入者自身で自由に決められるのがiDeCoの特徴。そして、60歳以降に受け取る際も、分割と一括のどちらかを自分で選べます。



押さえてたいポイント

運用状況によって、資産は増減します。

高いリターンを求めれば、相応のリスクを負います。逆にリスクを抑えると、より大きく増やすことは困難です。投資信託を選んだ場合、運用次第で資産は増えたり減ったりします。



原則60歳になるまで引き出すことができません。

老後のための備えを蓄えるための制度ですから、iDeCoで積み立てながら運用しているお金は、原則として加入者本人が60歳に達するまで引き出せないルールになっています。



各種手数料がかかります。

松井証券の運営管理手数料は0円ですが、国民年金基金連合会と事務委託先金融機関に対し、口座開設、口座管理、給付(年金受取)、還付(返金)の手数料がかかります。投資信託を選ぶと信託報酬も発生します。

	口座開設 (初回のみ)	口座管理 (月額)	給付 (1回あたり)	還付 (1回あたり)	信託報酬 (保有中)
費用	2,829円	171円	440円	1,488円	投資信託による
支払先	国民年金基金連合会や事務委託先金融機関			投資信託の運用会社等	



iDeCoのメリットとは？

この制度の一番の魅力は税制上の優遇措置。3つの節税メリットを生かせば、税金の負担を大きく減らすことが可能です。

メリット
1

積立するときに、所得税・住民税が軽減！

月々の積立金は、全額が所得控除の対象となります。年間の積立総額を所得から差し引いて税金が計算されるので、所得税・住民税の負担が軽くなります。会社員は年末調整、自営業者は確定申告で手続きを行います。積立期間中はずっと享受できるメリットです。ただし、配偶者の扶養に入っている専業主婦（夫）は所得控除の効果をもらえない場合があります。



年収500万、
毎月1万円を
積み立てた場合

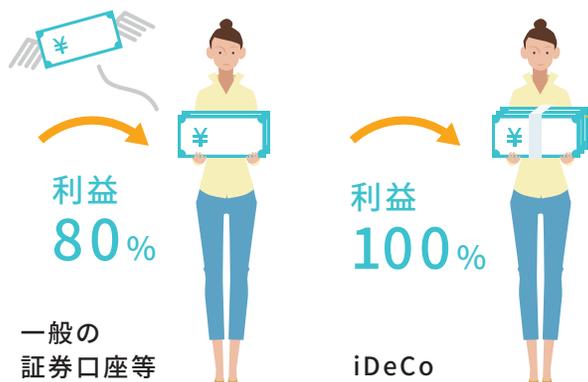
年間
24,000円
軽減！

前提条件等によって節税効果や拠出額条件が異なるため、詳細は弊社iDeCoサイトにてご確認ください。

メリット
2

運用するときに、運用益が非課税に！

通常、預貯金の利息や投資信託の分配金などといった運用で得られた収益からは、20.315%の税金が差し引かれます。しかし、iDeCoで運用した場合は運用益が非課税扱いとなります。本来なら税金として差し引かれていたお金も再投資に回るので、収益がさらなる収益を生むという“複利効果”を期待できます。つまり、節税とともに資産の拡大にも貢献しうるわけです。

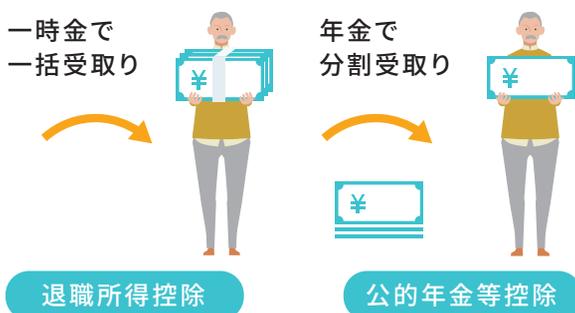


メリット
3

受取のときに、一定額まで非課税！

将来、iDeCoで運用したお金を受け取る際にも税制上の特典が用意されています。60歳以降に年金として（分割で）受け取る場合は「公的年金等控除」が適用され、公的年金と合計で年間70万円（65歳以上は120万円）まで非課税に。一括で受け取る場合は「退職所得控除」が認められており、他の退職所得との合算で所定の金額（積立期間で異なる）まで非課税となります。

受取方法で控除の対象が変わります。



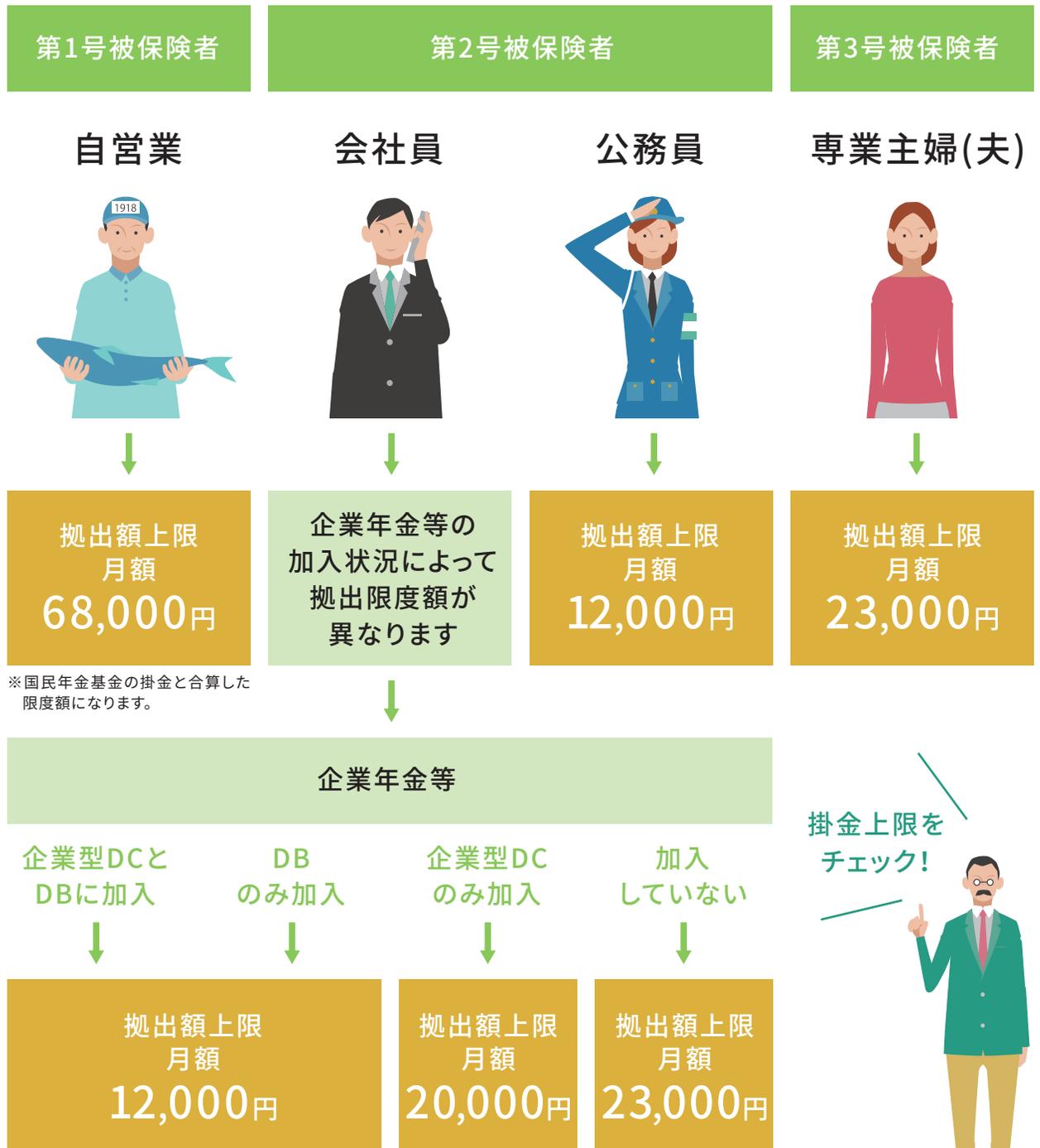
※個別の税務取扱等につきましては、税務署・税理士等にご確認ください。



iDeCoの加入対象者と掛金の上限

自営業者から専業主婦(夫)まで、様々な立場の人が加入できるiDeCoですが、積立額の上限はそれぞれで異なります。

20歳以上65歳未満の国民年金・厚生年金の掛金を支払っている方であれば、原則誰でも始めることができます。ただし、下記のように立場の違いによって積立(拠出)額の上限は異なります。



掛金上限を
チェック!



※DC:確定拠出年金 DB:確定給付企業年金、厚生年金基金
※iDeCoの掛金額は、企業型DCのみ加入の場合は月額2万円(DB等の他制度にも加入している場合は月額1.2万円)、かつ事業主の拠出額と合算して月額5.5万円(同2.75万円)の範囲内とすることが必要です。また、企業型DCとiDeCoの併用は、掛金(企業型の事業主掛金・iDeCo)が各月拠出であること、マッチング拠出を利用していないことが条件となります。



節税シミュレーション

積立(拠出)額の上限が高い人ほど所得控除の対象額も増え、
節税効果も大きくなります。ケース別に節税効果を比べてみましょう。



CASE 1 会社員Aさんの場合

年齢35才 年収500万 毎月の掛金1.5万円

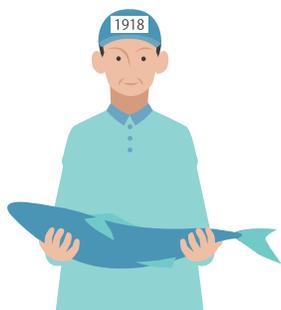
所得税軽減額(年間) 1.8万 + 住民税軽減額(年間) 1.8万 → 30年間で 108万円



CASE 2 公務員Bさんの場合

年齢25才 年収300万 毎月の掛金1万円

所得税軽減額(年間) 0.6万 + 住民税軽減額(年間) 1.2万 → 40年間で 72万円



CASE 3 自営業Cさんの場合

年齢43才 課税所得600万 毎月の掛金6万円

所得税軽減額(年間) 14.4万 + 住民税軽減額(年間) 7.2万 → 22年間で 475.2万円

前提条件等によって節税効果や拠出額条件が異なるため、詳細は弊社iDeCoサイトにてご確認ください。

節税効果が
わかる!

かんたん2ステップ!
iDeCoシミュレーター

iDeCoを利用した場合の節税効果は人それぞれで異なるもの。しかし、松井証券のシミュレーターなら、わずか2つのステップで自分自身の節税効果が判明します。

アクセスはこちらから

<https://www.matsui.co.jp/ideco/simulation/>



STEP 1 加入診断



STEP 2 節税シミュレーション





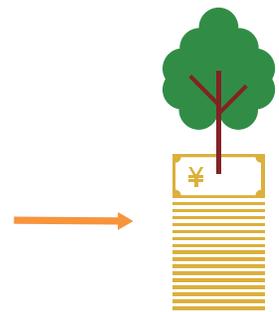
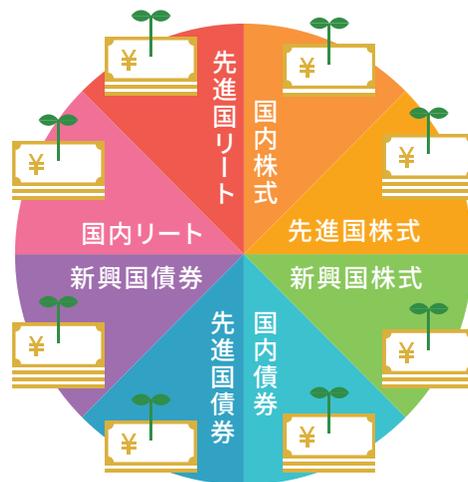
iDeCoの運用スタイル

自分で自由に金融商品を選べるiDeCoなら、あなたのニーズに合わせた自由自在な運用スタイルで資産作りを行えます。

無難にバランスよく運用したいなら...

バランス型投資信託で運用する

資産運用の世界では、国内外の様々な市場に資金を分けて投資する国際分散投資が基本だと言われています。そうすることで、リスクとリターンのバランスをとりながら安定的な収益を期待できます。バランス型と呼ばれる投資信託は、まさにそのような方針に基づいて運用が行われている商品です。これ1本で手軽に国際分散投資を実践できるので、初心者でも比較的に利用しやすい存在だと言えます。

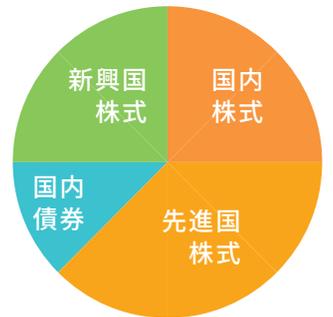


単体で様々な資産に分散投資し、運用益を狙います

投資経験や知識があるなら...

自分で商品を選ぶ・組み合わせる

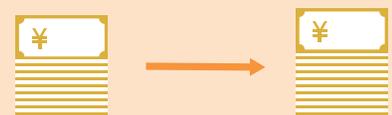
自在にプランニングできるのがiDeCoの魅力の1つです。投資の経験・知識がある人なら、自分なりの目標や方針に基づいて、商品の選択や組み合わせ、配分比率を決めるのもいいでしょう。
→詳しくは次ページ



資産配分・商品の組み合わせを自分で決める

定期預金型

預貯金の利息ではほとんど増やせない時代となっていますが、それを上回る運用益を求めれば、元本割れのリスクも生じます。絶対に減らしたくないという人は、iDeCoで定期預金を選択するのも一考です。



リターンはほとんどないが、元本を確保できる

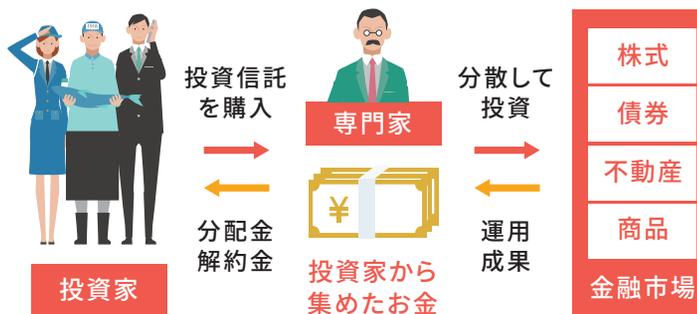


商品（投資信託）を 選ぶ・運用する

老後に向けた長い道のりの運用になりますから、商品選びにもその視点が必要ですし、ライフステージに応じた見直しも求められます。

iDeCoの中身は「投資信託」

iDeCoで運用できる金融商品は、そのほとんどが投資信託（投信）です。たくさんの投資家から集めたお金を1つにまとめたうえで専門家が分散投資し、その成果を分配金などのかたちで還元するという仕組みになっています。元本が保証された商品ではありませんが、リスクに見合ったリターンを追求できます。



～リスクと上手につきあうために～ 投資信託で大切なこと

資産の分散

特定の資産に偏らせず、多方面に幅広く分散を図ることによって、安定的な成果を期待できるようになります。



長期保有

投資信託の大半は長期保有が前提です。時間を味方につけながら、中長期的なスパンで収益の拡大を目指します。



積立の活用

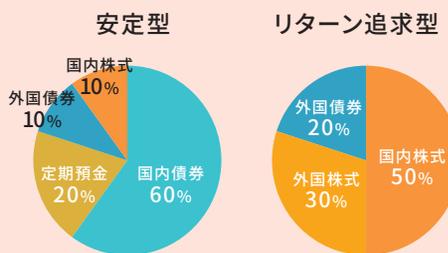
安く買って高く売るのがベストですが、その判断は困難。積立で継続的に投資すればタイミングの見極めは無用。



資産配分の考え方

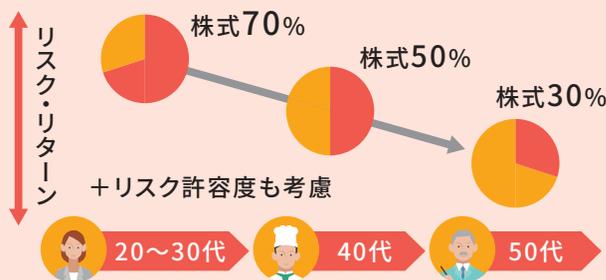
もしも損失を被った場合、どの程度までならやむなしと思えるか（リスク許容度）は個々に異なるものですが、年齢によっても変化します。自分自身の意向（運用方針）やライフステージに応じた配分を心掛けましょう。

運用方針で考える



安定性重視なら定期預金や債券、収益性優先なら国内外の株式が中心の配分に。

ライフステージで考える



長い時間をかけられる若い頃は株式中心に積極運用を行い、年齢とともに比率を下げていくのも一手。



商品一覧

松井証券が厳選した低コストの商品からお選びいただけます。
投資対象も国内・海外株式から債券、REIT、金など
幅広いラインナップです。

バランス型

※JIS&T登録略称名とは、口座開設時の配分指定を行う際に表示されている名称です。

名称	JIS&T登録略称名	ポイント
eMAXIS Slim バランス(8資産均等型) 三菱UFJアセットマネジメント株式会社 商品番号 011	Slim／バランス 8資産均等型	幅広い資産を組み入れ、均等に投資を行います。

国内株式

名称	JIS&T登録略称名	ポイント
One DC 国内株式インデックスファンド アセットマネジメントOne 商品番号 001	One／ 国内株(TOPIX)	TOPIXに連動した運用を目指します。
eMAXIS Slim 国内株式(TOPIX) 三菱UFJアセットマネジメント株式会社 商品番号 013	Slim／ 国内株(TOPIX)	TOPIXに連動した運用を目指します。
eMAXIS Slim 国内株式(日経平均) 三菱UFJアセットマネジメント株式会社 商品番号 014	Slim／ 国内株(日経225)	日経平均に連動した運用を目指します。
〈購入・換金手数料なし〉 ニッセイJPX日経400インデックスファンド ニッセイアセットマネジメント 商品番号 015	ニッセイ／ 国内株(日経400)	JPX日経400に連動した運用を目指します。
ひふみ年金 レオス・キャピタルワークス 商品番号 002	レオス／ ひふみ年金	つみたてNISAの対象「ひふみプラス」と同じ運用です。

先進国株式

名称	JIS&T登録略称名	ポイント
eMAXIS Slim 先進国株式インデックス 三菱UFJアセットマネジメント株式会社 商品番号 005	Slim／ 先進国株(MSCI)	MSCI コクサイ・インデックスに連動した運用を目指します。
iFree NYダウ・インデックス 大和アセットマネジメント 商品番号 016	iFree／ 米国株(NYダウ)	NYダウに連動した運用を目指します。
eMAXIS Slim 米国株式(S&P500) 三菱UFJアセットマネジメント株式会社 商品番号 017	Slim／ 米国株(SP500)	S&P500に連動した運用を目指します。
楽天・全米株式インデックス・ファンド [楽天・バンガード・ファンド(全米株式)] 楽天投信投資顧問 商品番号 018	楽天／全米株	CRSP USTータル・マーケット・インデックスに連動した運用を目指します。

新興国株式

名称	JIS&T登録略称名	ポイント
eMAXIS Slim 新興国株式インデックス 三菱UFJアセットマネジメント株式会社 商品番号 006	Slim／ 新興国株(MSCI)	MSCIエマージング・マーケット・インデックスに連動した運用を目指します。

全世界株式

名称	JIS&T登録略称名	ポイント
楽天・全世界株式インデックス・ファンド [楽天・バンガード・ファンド(全世界株式)] 楽天投信投資顧問 商品番号 019	楽天/ 全世界株(日本含む)	FTSEグローバル・オールキャップ・インデックスに連動した運用を目指します。
eMAXIS Slim 全世界株式 (3地域均等型) 三菱UFJアセットマネジメント株式会社 商品番号 020	Slim/ 全世界株 3地域均等型	日本を含む先進国および新興国の株式等を均等比率で組み合わせた合成ベンチマークに連動した運用を目指します。
eMAXIS Slim 全世界株式 (除く日本) 三菱UFJアセットマネジメント株式会社 商品番号 021	Slim/ 全世界株(除く日本)	MSCIオール・カンントリー・ワールド・インデックス(除く日本)に連動した運用を目指します。
eMAXIS Slim 全世界株式 (オール・カンントリー) 三菱UFJアセットマネジメント株式会社 商品番号 022	Slim/ 全世界株(日本含む)	MSCIオール・カンントリー・ワールド・インデックスに連動した運用を目指します。

国内債券

名称	JIS&T登録略称名	ポイント
三菱UFJ 国内債券インデックスファンド (確定拠出年金) 三菱UFJアセットマネジメント株式会社 商品番号 003	三菱/ 国内債券	NOMURA-BPI総合に連動した運用を目指すインデックス投資信託です。
eMAXIS Slim 国内債券インデックス 三菱UFJアセットマネジメント株式会社 商品番号 023	Slim/ 国内債券	NOMURA-BPI総合に連動した運用を目指すインデックス投資信託です。

先進国債券

名称	JIS&T登録略称名	ポイント
eMAXIS Slim 先進国債券インデックス 三菱UFJアセットマネジメント株式会社 商品番号 007	Slim/ 先進国債券Hなし	FTSE世界国債インデックス(除く日本、円換算ベース)に連動した運用を目指すインデックス投資信託で、為替ヘッジを行いません。
たわらノーロード 先進国債券 <為替ヘッジあり> アセットマネジメントOne 商品番号 024	たわら/ 先進国債券Hあり	FTSE世界国債インデックス(除く日本、円換算ベース)に連動した運用を目指す投資信託で、為替ヘッジを行います。

新興国債券

名称	JIS&T登録略称名	ポイント
三菱UFJ DC新興国債券インデックス ファンド 三菱UFJアセットマネジメント株式会社 商品番号 008	三菱/ 新興国債券Hなし	JPモルガンGBI-EMグローバル・ダイバースンファイド(円換算ベース)に連動した運用を目指すインデックス投資信託で、為替ヘッジを行いません。
iFree 新興国債券インデックス 大和アセットマネジメント 商品番号 025	iFree/ 新興国債券	新興国通貨建ての債券に投資し、投資成果をJPモルガンガバメント・ボンド・インデックス・エマージング・マーケット グローバル・ダイバースンファイド(円換算)の動きに連動した運用を目指すインデックス投資信託で、為替ヘッジを行いません。
eMAXIS 新興国債券インデックス (為替ヘッジあり) 三菱UFJアセットマネジメント株式会社 商品番号 026	eMAXIS/ 新興国債券Hあり	JPモルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・プラス(円ヘッジ・円換算ベース)に連動した運用を目指すインデックス投資信託で、為替ヘッジを行います。

国内REIT

名称	JIS&T登録略称名	ポイント
たわらノーロード国内リート アセットマネジメントOne <small>商品番号 004</small>	たわら/ 国内リート	東証REIT指数に連動した運用を目指します。
eMAXIS Slim 国内リートインデックス 三菱UFJアセットマネジメント株式会社 <small>商品番号 027</small>	Slim/ 国内リート	東証REIT指数に連動した運用を目指します。

先進国REIT

名称	JIS&T登録略称名	ポイント
たわらノーロード先進国リート アセットマネジメントOne <small>商品番号 009</small>	たわら/ 先進国リート	S&P先進国REITインデックスに連動した運用を目指します。
eMAXIS Slim 先進国リートインデックス 三菱UFJアセットマネジメント株式会社 <small>商品番号 028</small>	Slim/ 先進国リート	S&P先進国REITインデックスに連動した運用を目指します。

コモディティ

名称	JIS&T登録略称名	ポイント
ゴールド・ファンド(為替ヘッジなし) 日興アセットマネジメント <small>商品番号 010</small>	日興/ ゴールドファンドHなし	金地金価格への連動をめざす上場投資信託証券に投資を行い、為替ヘッジを行いません。
ゴールド・ファンド(為替ヘッジあり) 日興アセットマネジメント <small>商品番号 029</small>	日興/ ゴールドファンドHあり	金地金価格への連動をめざす上場投資信託証券に投資を行い、為替ヘッジを行います。

ターゲットイヤー型

名称	JIS&T登録略称名	ポイント
三菱UFJターゲット・イヤー・ファンド2030 (確定拠出年金) 三菱UFJアセットマネジメント株式会社 <small>商品番号 030</small>	三菱/ ターゲットイヤー 2030	<ul style="list-style-type: none"> ●国内外の株式、公社債、短期金融資産に分散投資を行います。 ●ターゲットイヤーが近付くにつれて、株式中心の積極的な運用から債券中心の安定的な運用へ資産配分を変更します。
三菱UFJターゲット・イヤー・ファンド2035 (確定拠出年金) 三菱UFJアセットマネジメント株式会社 <small>商品番号 031</small>	三菱/ ターゲットイヤー 2035	
三菱UFJターゲット・イヤー・ファンド2040 (確定拠出年金) 三菱UFJアセットマネジメント株式会社 <small>商品番号 032</small>	三菱/ ターゲットイヤー 2040	
三菱UFJターゲット・イヤー・ファンド2045 (確定拠出年金) 三菱UFJアセットマネジメント株式会社 <small>商品番号 033</small>	三菱/ ターゲットイヤー 2045	
三菱UFJターゲット・イヤー・ファンド2050 (確定拠出年金) 三菱UFJアセットマネジメント株式会社 <small>商品番号 034</small>	三菱/ ターゲットイヤー 2050	

ターゲットイヤー型

名称	JIS&T登録略称名	ポイント
三菱UFJターゲット・イヤー・ファンド2055 (確定拠出年金) 三菱UFJアセットマネジメント株式会社 商品番号 035	三菱/ ターゲットイヤー 2055	<ul style="list-style-type: none"> ●国内外の株式、公社債、短期金融資産に分散投資を行います。 ●ターゲットイヤーが近付くにつれて、株式中心の積極的な運用から債券中心の安定的な運用へ資産配分を変更します。
三菱UFJターゲット・イヤー・ファンド2060 (確定拠出年金) 三菱UFJアセットマネジメント株式会社 商品番号 036	三菱/ ターゲットイヤー 2060	
セレブライフ・ストーリー (2025) SBIアセットマネジメント 商品番号 037	セレブライフ ストーリー2025	<ul style="list-style-type: none"> ●国内外の株式、債券、リート、コモディティ等の資産に分散投資を行います。 ●ターゲットイヤーが近付くにつれて、株式中心の積極的な運用から債券中心の安定的な運用へ資産配分を変更します。
セレブライフ・ストーリー (2035) SBIアセットマネジメント 商品番号 038	セレブライフ ストーリー2035	
セレブライフ・ストーリー (2045) SBIアセットマネジメント 商品番号 039	セレブライフ ストーリー2045	
セレブライフ・ストーリー (2055) SBIアセットマネジメント 商品番号 040	セレブライフ ストーリー2055	

元本確保型

名称	JIS&T登録略称名	ポイント
みずほDC定期預金1年定期 みずほ銀行 商品番号 012	みずほDC 定期預金(1年)	<ul style="list-style-type: none"> ●元本割れリスクの少ない元本確保型商品です。 ●満期日に利息を元本に組み入れ、自動継続されます。

資産状況は簡単にご確認いただけます！

iDeCoの状況確認は、松井証券の投資信託サービスを使うと便利です。

積み立て総額や、資産クラス別の割合もわかりやすく表示されます。

iDeCo以外で保有している投資信託もまとめて管理できます。

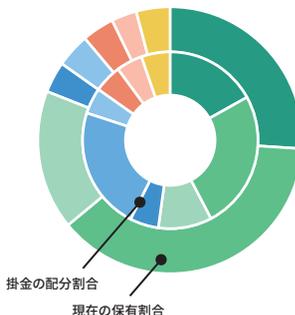
資産状況

パスワード設定

iDeCo資産評価額合計	58,716円
iDeCo運用資金	10,000円
iDeCo評価損益合計	48,716円

口座・掛金管理画面へ

(JIS&T社の画面へ移動します)



	掛金	保有
● 国内株式	17%	26%
● 先進国株式	25%	38%
● 新興国株式	10%	17%
● 国内債券	5%	4%
● 先進国債券	23%	-%
● 新興国債券	5%	4%
● 国内リート	5%	4%
● 海外リート	5%	3%
● コモディティ	5%	4%
● その他	-%	-%



よくあるご質問

iDeCoに関するご質問を集めました。

申込みについて

- Q** 松井証券の証券口座が無くてもiDeCoの申込みをすることはできますか。
- A** iDeCoの申込み基準に該当している場合、松井証券の証券口座を開設していなくても、iDeCoの申込みは可能です。iDeCoの申込みは、当社WEBサイトよりお手続きください。

- Q** 企業型確定拠出年金に加入していますが、iDeCoも加入できますか。
- A** 2022年10月1日施行のiDeCo加入の条件緩和に伴い、企業型DCの加入者は規約の定めや事業主掛金の引き下げがなくとも原則、iDeCoに加入できるようになりました。詳しくは当社ホームページをご確認ください。

加入後について

- Q** iDeCoの申込み後、いつから運用がはじまりますか。
- A** 当社での申込み手続き後、国民年金基金連合会での審査等が完了し、iDeCoの加入資格を取得した月から運用が開始されます。毎月の掛金は、加入資格を取得した月の翌月26日（休業日の場合は翌営業日）に引き落とされます。例えば、4月に取得した場合、4月分の掛金は5月26日に引き落とされます。
※iDeCoの加入者資格を取得したタイミングによっては、初回の引落しに限り、翌々月の26日となる場合があります。残高不足により掛金の引落しができなかった場合、後から振込等を行うことはできず、その月の掛金は拠出されなかったことになります。

- Q** iDeCoの掛金の支払い方法を教えてください。
- A** iDeCoの掛金の支払い方法は、銀行口座からの引落としとなります。国民年金の第2号被保険者（会社員・公務員等）の場合は、お勤め先の会社経由（給与からの天引き）で支払うこともできます。iDeCo加入申込みの際に、上記のいずれかを「納付方法」として選択してください。

- Q** iDeCoの掛金の額を変更するにはどうしたらいいですか。
- A** 掛金の額を変更するには書類での手続きが必要となりますので、松井証券iDeCoサポートまでご連絡ください。なお、変更できるのは1年につき1回のみとなります。12月分から翌年11月分の掛金が引き落とされる間にすでに1度でも変更している場合、再度変更できるようになるのは、次の12月分の掛金以降となります。

- Q** iDeCoは途中で解約することができますか。
- A** iDeCoは、老後の資産形成を目的とした年金制度のため、途中で解約することはできません。なお、掛金を継続して支払うことを希望しない場合は、「運用指図者」となることで掛金の支払いを止めることができます。「運用指図者」とは、掛金の支払いはせずに、積立金の運用のみ行う方のことです。「運用指図者」となった場合、加入期間終了までは、それまでの積立金で運用のみを継続することになります。
※国民年金の保険料の免除対象者等、一定の要件を満たした場合はiDeCoを解約することができます。

金融機関の変更・移管について

- Q** 他社でiDeCoを利用していますが、松井証券でも利用できますか。
- A** 複数の金融機関からiDeCoを申込みすることはできません。iDeCoに加入する際に選択できる金融機関（運営管理機関）は1社のみです。現在すでに他社でiDeCoに加入している方で、松井証券での利用をご希望の場合は、金融機関の変更手続きが必要で、金融機関を変更する場合、今まで他社で積立て購入していた投資信託等は解約・現金化のうえ、当社の取扱商品から改めて銘柄を選択し、運用いただく必要があります。

- Q** 企業型確定拠出年金から松井証券のiDeCoに変更する場合、今まで運用してきた資産はどうなりますか。
- A** 今まで運用してきた積立金は一度現金化し、当社の取扱商品の中から改めて選択のうえ運用を行います。なお、当社への資産の移動（移換）については、当社でiDeCoを申込み際に併せて手続きを行うため、お勤め先での手続きは不要です。



加入手続きの流れ

確認できたら、手続きをしましょう！

iDeCoご加入の6ステップ

STEP 1

松井証券の
Webサイトで申込み



必要事項を入力して
申込み・資料請求を行います。

STEP 2

松井証券から
必要書類を送付



申込み確認後、当社から
申込み書類を送付します。

STEP 3

申込み書類の返送



署名・押印等を行い、
申込み書類を返送します。

STEP 4

手続完了・
各種書類到着



国民年金基金連合会の審査が
終了後、書類が届きます。
(約2か月後)

STEP 5

JIS&T 社の
WEBサイトにログイン



書類記載のパスワードでログイン
します。松井証券の投資信託
サービスからも設定ができます。

STEP 6

掛金引落とし開始



積立金の
引落としが始まります。

iDeCoのリスク・手数料などについて

- ・投資信託は、元本保証の商品ではありません。価格の変動等により損失が生じるおそれがあります。
- ・加入から受取終了までの間、国民年金基金連合会、事務委託先金融機関等の手数料を掛金からお支払いいただきます。運営管理機関（松井証券）の運営管理手数料は無料です。投資信託での運用中は、信託報酬等の諸経費が発生します。

松井証券株式会社

松井証券なら充実・安心のサポート

はじめてインターネット取引を行うお客様から、
各種お取引やパソコン操作等に関するお問い合わせまで、
専門スタッフが責任を持ってご案内します。



＼ お気軽にご相談ください！ ／

松井証券iDeCoサポート

受付時間 / 平日 8:30～17:00



0120-957-372

松井証券では、すべてのお客様に最適なサポートができる体制を目指しています。iDeCoに関しましても、口座の有無にかかわらず、遠慮なくお問い合わせください。

ホームページもチェック!

<https://www.matsui.co.jp/ideco/>



投資をまじめに、おもしろく。

MATSUI

松井証券

2023.10